

日本マッサージ新報

平成28年7月1日（金曜日） 第80号



[呼称：ジャムサ]

公益社団法人日本あん摩マッサージ
指圧師会のシンボルマーク

上記の新標章
JAMSA の意味は編集後記に
記載してあります。

発 行

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

発 行 人：安田 和正

編集・印刷人：野本 矩通

事務局内で製版・印刷・製本

点字 版：日盲連点字出版所

音 声 版：日盲連録音製作所

〒169-8664 東京都新宿区西早稲田 2-18-2

日本盲人福祉センター内

電 話：03-3200-0031

F A X：03-5285-9003

振替口座：00140-7-122100

E メールアドレス：info@nichimakai.or.jp

目 次

卷頭言「新会長を迎えて ご挨拶」会長 安田和正	2
第4回 通常総会開催結果のご報告（総会、式典、懇親会）	3
新執行部体制のご紹介	6
平成28年度 団体損害保険のご案内	7
三療研修会開催計画のご案内	
・中央三療研修会	8
・中国地域三療研修会	9
・九州地域三療研修会（九盲連あはき研修会）	10
・（一社）愛媛県視覚障害マッサージ師会研修会	10
・第6回 神奈川・千葉・埼玉合同技術研修会	10
・第7回 神奈川・千葉・埼玉合同技術研修会	11
ほっとニュース	11
平成28年度「厚生労働大臣 免許保有証」交付申請手続きのご案内	12
平成28年度「認定訪問マッサージ師講習会」開催のご案内	13
編集後記	16

巻頭言

「新会長を迎えて」ご挨拶

代表理事・会長 安田 和正

水無月の候、日マ会会員の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

つきましては、今回、公益社団法人日本あん摩マッサージ指圧師会の会長に就任することになりました。甚だ未熟で不器用な人間ですが、経緯はともかくお受けいたしましたからには、誠心誠意その任を果たす所存でございます。会員はじめ関係各位のご支援ご助言を宜しくお願ひいたします。

それにいたしましても、平成28年は世界的にみても明るい展望が開ける事と信じ迎えましたが、年度始め早々熊本地方を襲った大地震は、改めて私たちに天災の脅威を認識させることになりました。

被災されました皆様に、心より哀悼の意とお見舞いを申し上げます。

そのような時代背景の中、日マ会は公益社団法人を取得して4年目を迎える今年、大きくステップアップする元年にしたいと強く思います。

平成28年度は、「会員相互の発展と活力ある公益法人を目指して」の理念のもと、大きく5つの柱を立ててみました。

1. 「組織基盤の強化」 組織は数…とよく言われますが、そのことこそが多くの諸問題に向けて活動が展開できる重要な要素ではないでしょうか。

本会は日盲連と密接な関係にあります。業団として本会の組織が充実することにより視覚障害者の権益擁護にも大きな力となり、関係団体との協調体制もより強化されることと確信いたします。まさに二人三脚です！



代表理事・安田新会長のご挨拶

2.「資質の向上」 業団として最も重要な課題であり、無資格業者が跋扈している今、有資格者はより向上していかなければなりません。

本会では、ブロック毎にその目的達成に向け有効性のある研修並びに講習会を開催していきます。もう一つ「厚生労働大臣免許保有証」があります。これは無資格者対策に対して有効手段の第1歩だと考えます。免許所持者全員が所持すべきではないでしょうか。私達は、国民の保健衛生を守る為、あマ指師としての意識付をもっと高く持とうではありませんか。

3.「各種保険制度の普及・推進を図る」 本会では、各種取り扱い事務の代行を積極的におこなっており、施術者の煩わしい作業をサポートすると共に会員の皆さんからの相談・助言等も行い、業容安定化を推進しています。

4.「学術振興」 施術研究の成果及び研究の資料の提供並びに関係する諸団体からの各種情報収集と発信事業を行なっていきます。

5.「相互扶助事業」 会員の福利厚生に関わる事業で、自陪責・団体損保・所得補償制度等の保険取扱い事業も導入し会員の生活基盤安定に実績をあげています。また、会員への各種情報提供等を、ホームページ、日マ新報を通し公表していると共に、視覚障害者の皆さんに対して点字・拡大文字・音声コード等の提供を積極的に推進していきます。

以上、事業形態を述べましたが、目標はあくまで業団として「頼れる会」として活動し、独立していくことこそ本会の目的であると考えています。

事務局に積極的なお問合せをお待ちしています！

最後に、気候不順な折会員みなさんのご健康を心より祈念いたします。

～～ 第4回 通常総会、臨時理事会、式典、懇親会開催結果のご報告 ～～

【総 会】

平成28年5月29日（日）午後1時より東京・秋葉原にありますTKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 ホール3Bにおいて開催されました。

開会に先立って、高橋専務理事から定足数が報告され、3月末現在の議決権を有する会員数1,328名に対し925名（うち委任状による出席者885名）の出席者を得、定款第14条の規定にある定足数を満たしており、本総会が有効に成立した旨報告があった。

引続き総会開会の宣言があり時任会長の挨拶に引き続き、定款の規定に従い会長が議長となり議事録署名人については、「議長一任」の発生により、松本信雄氏・長岡潔氏を指名し出席者全員の賛成の挙手により承認し、両名共にこれを了承した。

議案審議に入る前に、平成28年度事業計画並びに収支予算について高橋専務理事より報告を行った。



時任会長「開会のご挨拶」

第1号議案 平成27年度事業報告について

議長は横川副会長を指名し、横川副会長（総務・会計委員会委員長）は詳細説明を実施。議長は本案について質問を求めたが特に発言はなく、裁決を求めたところ出席者全員の賛成の挙手により承認可決された。

第2号議案 平成27年度財務諸表報告について

議長は高橋専務理事を指名し説明を求め、高橋専務理事は詳細な説明を実施。又、議長は小谷田監事を指名し監査結果の報告を求めた。小谷田・田辺両監事は、本年5月11日午前11時より横川副会長、高橋専務理事立会いのもと平成27年度の報告等による事業執行状況、会計処理に関する各種諸帳票などを精査し、公益法人法に則り適法にして適正に処理されている旨の報告が行われた。議長は本案について質問を求めたが特に発言はなく、裁決を求めたところ出席者全員の賛成の挙手により承認可決された。



第4回 総会審議風景

第3号議案 「定款変更」について

議長は高橋専務理事を指名し説明を求めた。高橋専務理事は、定款第20条第1項の理事の定数変更並びに変更理由について説明。議長は本案について質問を求めたが特に発言はなく、裁決を求めたところ出席者全員の賛成の挙手により承認可決された。

第4号議案 役員の変更及び追加理事選任について

議長は高橋専務理事を指名し、本案に係る退任役員を一人ずつ紹介し承認可決を得た。（以下の通り）

1. 理事 時任 基清 退任（相談役就任）
2. 理事 山口 薫 退任（監事就任予定）
3. 監事 小谷田作夫 退任（理事就任予定）

引き続き、第4号議案その1

理事の選任について一人ずつ紹介し承認可決を得た。（以下の通り）

1. 小谷田作夫 理事 就任
2. 笹原 稔 理事 就任
3. 楠 良一 理事 就任
4. 野上 満男 理事 就任
5. 高橋 博行 理事 就任
6. 平林 義和 理事 就任

第4号議案その2

監事の選任について紹介し承認可決を得た。（以下の通り）

1. 山口 薫 監事 就任

第5号議案 その他については特段の審議事項はなく、議長は議決権を保有している総会出席者から「審議事項の有無」を確認したところ、上程議案はなかった。

議長は円滑な審議に協力戴いた事を謝し第4回通常総会の閉会を宣言した。

【臨時理事会】

第4回通常総会の閉会後臨時理事会を開催し、会長以下の三役の互選を行い、以下の如く決定した事を高橋専務理事より総会出席者に報告した。

1. 会長 安田 和正
2. 副会長 横川 純夫
3. 副会長 玄場 義明
4. 副会長 野本 矩通（ルミチ）

【式典】

記念講演に先立ち、本総会にご臨席賜った来賓者のご紹介をすると共にご祝辞を頂戴した。（来賓者は以下の通り）

1. 厚生労働省医政局医事課医事専門官

佐生（サヨウ）敬吾 様

2. 国立筑波技術大学保健科学部

教授 藤井 亮輔 様

3. 社会福祉法人日本盲人会連合

会長・竹下 義樹 様



講師・佐生医事専門官

記念講演については、厚生労働省医政局 医事課 医事専門官 佐生（サヨウ）敬吾様に「あマ指師と19条について」と題し、私どもに密に関係のある内容についてご講演を戴きました。



藤井教授による乾杯の音頭

【懇親会】

懇親会には来賓者を含め60名超の方々が出席され、小谷田・蓑田理事の進行、横川副会長のご挨拶と厚生労働省保険医療企画調査室室長の三浦明様よりご挨拶を戴きました。



ご祝辞を頂戴する唐沢局長



和やかな懇親会風景

引き続きまして、国立筑波技術大学教授藤井亮輔様の乾杯のご発生で懇親会の幕が開きました。和やかに懇談するなか、非常にお忙しいお立場であるにも拘わらず、厚生労働省保険局長の唐沢剛様が駆けつけて下さり、早速のご挨拶をジョークを交えて頂戴いたしました。話の尽きない懇親の場ではありましたが、中締めの後野本副会長のご挨拶で閉会と致しました。

～～ 平成28年度 執行部体制のご紹介 ～～

役職名	氏名	所在地	担当業務
理事（会長）	安田 和正	山口県	本会を代表し事業統括する
理事（副会長）	横川 純夫	神奈川県	総務・会計委員会委員長
理事（副会長）	玄場 義明	岡山県	学術委員会委員長
理事（副会長）	野本 矩通	東京都	広報委員会委員長

理事	蓑田 穂積	愛知県	広報委員会委員
理事	糸数 三男	京都府	学術委員会副委員長
理事	河口 誠	北海道	総務・会計委員会
理事	田村 光弘	千葉県	広報委員会副委員長
理事	木暮 晴雄	埼玉県	広報委員会委員
理事	小谷田作夫	神奈川県	総務・会計委員会副委員長
理事	野上 満男	福岡県	学術委員会委員
理事	笹原 稔	東京都	広報委員会委員
理事	楠 良一	愛媛県	学術委員会委員
理事	高橋 博行	東京都	総務・会計委員会委員
理事	平林 義和	東京都	事務局
理事	高橋 秀雄	埼玉県	事務局長兼務
監事	山口 薫	長崎県	
監事	田辺 和泉	神奈川県	

～～ 平成28年度 団体損害保険のご案内 ～～

＜加入条件＞

★日マ会の会員であれば次の保険に加入できます。

1. はり師、きゅう師、あん摩・マッサージ・指圧師賠償責任保険
2. 団体総合生活補償保険（MS & AD型）
3. 団体所得補償プラン（所得補償保険）

★日マ会の賛助会員の方は、次の保険のみに加入できます。

1. 団体総合生活補償保険（MS & AD型）

＜今年度の保険料変更点＞

1. 総合傷害保険の保険料が 1 口、年間2,300円（40円アップ）に変更いたしました。
- ・オプション特約（携行品損害補償特約）の保険料が、年間960円（160円アップ）に変更いたしました。

2. 個人賠償責任保険 1口、年間2,290円(180円アップ)に変更いたしました。

なお、詳細については、6月上旬に発送しました「平成28年度 日マ会 団体損害保険のご案内」を参照願います。

<制度維持費についてのお願い>

昨年と同様に、制度維持費として「300円」を頂戴いたしますのでご了承願います。

～～ 三療研修会開催計画のご案内 ～～

中央三療研修会 開催決定		
開催日時・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成28年10月16日(日) 10:00~16:00を予定 日盲福祉センター2F 研修室 新宿区西早稲田2-18-2 電話:03-3200-0031 申込・問合せ 日マ会事務局 高橋・平林迄 申込締切:9/30(金)16:00	<p>研1:10:00~12:15(3単位)</p> <p>講師・テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 明治国際医療大学 特任教授 矢野忠先生を予定 • テーマ「タッピング手技の技術レベルが脳活動に及ぼす基礎的研究」(仮題) <p>研修2:13:15~15:30(3単位)</p> <p>講師・テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> • わしみや治療院院長 讓矢正二先生 • テーマ「運動器疾患のリハビリテーション」(仮題) 	<p>資料代として 1,000円</p> <p>昼食関係 弁当代:1,000円</p> <p>但し事前申込者のみ</p>

三療研修会(関東ブロック) 開催決定

開催日時・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成 28 年 09 月 04 日(日) 10:00~16:00 を予定 東京都盲人福祉センター 2F 研修室 新宿区高田馬場 1-9-23 電話 : 03-3208-9001	研修 1 : 10:00~12:15(3 単位) 講師・テーマ ・吉川はり物療院 院長 吉川 恵士先生 ・テーマ「背部のマッサージ療法」 研修 2 : 13:15~15:30(3 単位) 講師・テーマ ・わしみや治療院 院長 讓矢正二先生 ・テーマ「四肢関節のマッサージ手技 療法」(仮題)	資料代として 会 員 : 500 円 会員外 : 1,300 円 昼食関係 弁当代 : 1,000 円 但し事前申込者 のみ
申込・問合せ 都盲協事務局 宮原氏迄 申込締切 : 8/26(金) 16:00		

中国地域三療研修会 開催決定

開催日時・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成 28 年 11 月 26 日(土)・ 27 日(日) 広島市心身障害者福祉セン ター2 階会議室 広島市東区光町二丁目1 番 5号 電話 : 082-261-2333 申込・問合せ (社福)広島県視覚障害者団体 連合会 事務局 後藤氏 電話 : 048-229-2320	講師・テーマ共に未定 11/26(土)予定 PM 参加者受付 研修会(講演) 懇親会 11/27(日)予定 AM・PM 共に研修会 上記内容の詳細が判り次第、情報を更 新いたします。	参加費 : 2,000 円 宿泊場所等:会場 に隣接した施設 を確保しており、 事前に申し込み が必要

九州地域三療研修会 開催決定

開催日時・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成28年10月01日(土)・ 02日(日) ネストホテル那霸 会議室 沖縄県那霸市西1-6-1 電話:098-868-1118(代表) 申込・問合せ (社福)沖縄県視覚障害者団体 連合会 事務局:安里・玉城氏 電話:098-863-2997	講師・テーマ共に未定 10/01(土)予定 参加者受付 研修会(講演) 懇親会 10/02(日)予定 午前中:研修会 上記内容の詳細が判り次第、情報を更新いたします。	参加費:1,500円 宿泊場所等: ネストホテル那霸 に確保しており、 事前に申し込みが 必要

(一社) 愛媛県視覚障害者マッサージ師会 研修会

開催日・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成28年10月2日(日) 松山市・総合福祉センター	研修テーマ並びに講師等は 詳細後送	詳細後送

第6回神奈川・千葉・埼玉合同技術研修会

開催日時・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成28年07月24日(日) 13:30~16:00を予定 日盲福祉センター2F 研修室 新宿区西早稲田2-18-2 電話:03-3200-0031 申込・問合せ 日マ会事務局 高橋・平林迄 申込締切:7/15(金)16:00	研修1:13:30~16:00(3単位) 講師・テーマ ・指圧・鍼灸の神陽館 館長 木下 誠先生 ・テーマ「首(寝違え、頸部神経根症) と肩凝りに対する指圧療法」	資料代として 1,000円 研修会終了後懇 親会あり:事前申 し込み制 会費3,000円

第7回神奈川・千葉・埼玉合同技術研修会

開催日時・場所	事業内容・講師等	参加費用
平成29年02月 13:30~16:00を予定 日盲福祉センター2F 研修室 新宿区西早稲田 2-18-2 電話: 03-3200-0031	研修テーマ並びに講師等は 詳細後送	資料代として 1,000円 研修会終了後懇親会あり:事前申し込み制 会費 3,000円

~~ ほっとニュース ~~

熊本中央区にお住いで鍼灸院を営んでおられる、島田中（タダシ）先生からのお便りをご紹介いたします。

4月14日の夜、16日の未明に震度7の地震に襲われましたが、幸い建物が無事でしたので昼間は仕事を再開しましたが、夕方からは余震が続き避難所での寝泊りとなりました。

避難所には心身ともに疲労をお持ちの方が多く、午後5時頃から2~3時間程度、マッサージのボランティアを行いしました。

その際、非常に有効であったのが「厚生労働大臣免許保有証」です。これを胸に掲げて施術を行いましたが、受療者の皆さんには「国家資格をお持ちの先生」にマッサージをして貰うという事で、ホットした顔で身体を任せてくださいました。

<直近の情報>

避難所が各区数ヶ所に統合されたので、最近は毎週日曜日の夕方から、熊本市総合体育館でのマッサージ・ボランティアを6月26日まで、頑張って実施してきました。

勿論、「厚生労働大臣免許保有証」を胸に掲げての施術です。



～～平成28年度「厚生労働大臣免許保有証」

交付申請手続きについて～～

本年も昨年に引き続き、標題手続きを実施いたします。その概要を記しますが、詳細についてはホームページの新着情報をご覧ください。

1. 平成28年度の申請(募集)の受付期間・場所

- (1) 7月1日(金)～8月31日(水)の間、関係団体(地方支部)での申請受付
- (2) 本人が証明書等を持参して申請する。
- (3) 申請時点で必要書類等の照合確認を行います。

2. 会員から各団体に提出する書類

(1) 免許保有証交付申請書

(写真付き「パスポートサイズ・45mm×35mm」)

- (2) 住民票(本籍記載で発行から6ヶ月以内のもの)
- (3) 本人確認用資料(原本とコピー)
- (4) 申請する免許のコピー(A4版統一)
- (5) 免許保有証送付用封筒(392円の切手貼付)
- (6) 申請手数料並びに払込について

①申請手数料は、全ての申請者一律 4,000円

但し会員は補助申請書を提出して戴く事により申請手数料は2,000円

②取扱銀行：ゆうちょ銀行

口座名義・公益社団法人日本あん摩マッサージ指圧師会

口座番号・00170-2 742655

(7) 書類提出時に銀行の払込受領書を提示願います。

3. その他

- (1) 保有証申請に関する問い合わせは 電話：03-3200-0031
日マ会事務局 高橋、平林、大坪、森藤 まで

「第5回認定訪問マッサージ師講習会」のご案内は、ホームページにも掲載しております。
「受講申請書(エクセル形式)」はホームページからダウンロードしご利用ください。

平成28年度

「認定訪問マッサージ師講習会開催」のご案内

～利用者に望まれる訪問マッサージ師をめざそう～

本事業を多くの皆様のご理解とご協力のもと、設立運営から第5回(5年目)の節目を迎えることができました。日本で活躍されている意識の高いあん摩マッサージ指圧師の先生方が数多く本講習を受けられ、多くの最新の知識と技術を修得の上、日常臨床のさらなるグレードアップをされておられます。本事業への感謝も多くいただいております。また、本年は第1回の更新講習会が開催されます。

さて、平成28年度も第5回目の本講習会を開催することと致しますので、ご案内させていただきます。ご希望の先生方は何卒趣旨並びに認定を受けるまでの要件をご理解いただき、ご応募願います。

本講習会は、日本の国家免許を有するマッサージ師(10万人以上)の資質向上と訪問マッサージに特化した専門的な知識技術をもったマッサージ師の育成を目的としています。

さらに利用者及びそのご家族の方々のニーズに十分対応可能で信頼されるマッサージ師を目指します。この制度は関連7団体(※1、以下「関連団体」)により「認定訪問マッサージ師制度」として創設致しました。

本制度は、合計30単位(1単位45分、基礎講義14単位、実技講習16単位)の講習を受講したマッサージ師に「認定証」を発行(5年間有効)します。

なお、関連団体の何れかに所属されているあん摩マッサージ指圧師免許取得者が受講の対象となりますが、所属していない免許所持者も受講が可能です。

※1) 関連団体：(一社)日本東洋医学系物理療法学会、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会、(公社)全国病院理学療法協会、(社福)日本盲人会連合、(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会、(公社)東洋療法学校協会、日本理療科教員連盟

《募集受付》：平成28年7月20日午前9時～同年8月19日午後5時(消印有効)、
この日時以外に届いた応募は無効となりますのでご注意下さい。
申し込み後のキャンセルについては10月末までとし、それ以降のキャンセルについては返金できませんので、ご了承ください。

《応募方法》：メールまたは郵送のみ(事務局末尾に記載)
応募方法の詳細は下記をお読み下さい。

募集要項

《受講資格》あん摩マッサージ指圧師免許取得者

《受講料》 関連団体会員 4万円（テキスト代・認定書・携帯型認定証を含む）

関連団体に所属していない非会員 8万円（テキスト代・認定書を含む）

*なお上記の受講料には宿泊費・昼食代は含まれません。

《申込方法》所定の「受講申込書」（以下「申込書」とする）を所属団体ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入の上申込み受付期間を厳守してメールまたは郵送で下記事務局へ送って下さい。それ以外の方法による申込は無効となりますのでご注意下さい。

《募集受付期間》平成28年7月20日午前9時～同年8月19日午後5時まで（消印有効）、この日時以外に届いた申込みは無効となりますのでご注意下さい。

《受講者決定方法》抽選により決定致します。

当選された方には、事務局より「受講票」（以下「受講票」とする）がメール配信または郵送されますので、必要事項を記入の上、受講料を納入した銀行振り込みの控えのコピーを受講票裏面に全面貼付し、下記の事務局までお送り下さい。

なお、抽選にもれた方にはその旨を通知させて頂きます。

*抽選結果は9月末までにはお知らせいたしますのでよろしくお願致します。

《「受講申込書」送付先およびメールアドレス》

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之1777-4

（公社）埼玉県鍼灸マッサージ師会「認定訪問マッサージ師事務局」宛

メールアドレス：ninteihoumon@saitama-sams.or.jp

《お問い合わせ先》

（公社）埼玉県鍼灸マッサージ師会

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之1777-4

電話：070-6454-9541 (PHS)

電話対応日時・月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00

以上

《受講者決定方法》：抽選

講習会概要

講習会は基礎講義と実技講義の2本立てとなります。

I. 基礎講義

《講義内容》

①高齢者の医療と倫理 2単位 ②高齢者の心理 2単位

- ③身体の機能解剖 3単位 ④高齢者の合併症とリスク管理 3単位
⑤療養費の扱いと同意書 2単位 ⑥初期評価・報告書・施術録の書き方 2単位
《講習日程》(2日間)

平成28年11月26日(土) 12:00~17:35

11月27日(日) 9:00~15:15

《定員数》100名(抽選により決定いたします。なお受講予定者数が80名未満の場合は、中止することもあります。中止になった場合、実技講習会も中止となります)

《会場》東京医療福祉専門学校

住所: 東京都中央区八丁堀1-11-11

電話番号: 03-3551-5751(当日のみ)

II. 実技講義

《講習内容》

- ①関節可動域検査 2単位 ②筋力検査 2単位
③日常生活動作検査 2単位
④マッサージ実技・機能回復訓練・片麻痺訓練 10単位

《講習日程》(2日間)

平成29年2月4日(土) 10:30~18:00

2月5日(日) 8:50~16:10

《会場》東京医療福祉専門学校

住所: 東京都中央区八丁堀1-11-11

連絡先: 03-3551-5751(当日のみ)

※ なお講義の時間については、都合により多少変更する場合がありますので、決まり次第ご連絡させていただきます。
申し訳ありませんが、予めご承知おき下さい。

■認定証の交付

本講習の全単位を取得し、本部会(生涯・教育部会)が定めた書式で課題(3症例)を提出し審査を受け、合格したものに「認定証」を交付します。また上記各団体の所属者の方には「携帯型認定証」も交付致しします。

■受講会場での注意事項

- ①会場での録音は許可されますが、ビデオ、カメラなどによる撮影は一切許可されません。
②実技講義の受講の際は、「角度計」をご用意下さい。

以上

編集後記

◆熊本地震発生から2.5か月が経過し、生活の再建が大きな課題となっています。そのような中で、九州北部（熊本）の梅雨明けは7月20日すぎの予測で安寧な生活が出来ず、何ともお見舞いの言葉も見つかりません。◆県民のシンボルである熊本城の「飯田丸五階櫓」は、柱状の石垣で支えられ奇跡的に残っており、倒壊を防ぐ緊急の暫定工事が着手しました。生活基盤の復興も十分ではない中ですが、一時の安堵を皆様と共に感じます◆今号は、①各地域の研修会開催計画 ②認定訪問マッサージ師講習会のご案内 ③厚生労働大臣免許保有証交付申請等、私たちあマ指師の資質向上に係る重要なご案内がありますので、各自必要な手続きを忘れずに取ってください。

<Y. H>

この度制定しました、日マ会のロゴマークは、平成2016.06.08の公益法人推進会議で正式なロゴマークとして採用決裁となりました。

天を指す3つの橈円は、あん摩、マッサージ、指圧の施術を意味します。

また、JAMSAの意味は J : Japan

A : あん摩

M : マッサージ

S : 指圧

A : アソシエーション (Association)

共通の目的を持った団体の意味

です。

